# 園だより

第 8 号　令和７年１０月２７日　ばんけい幼稚園

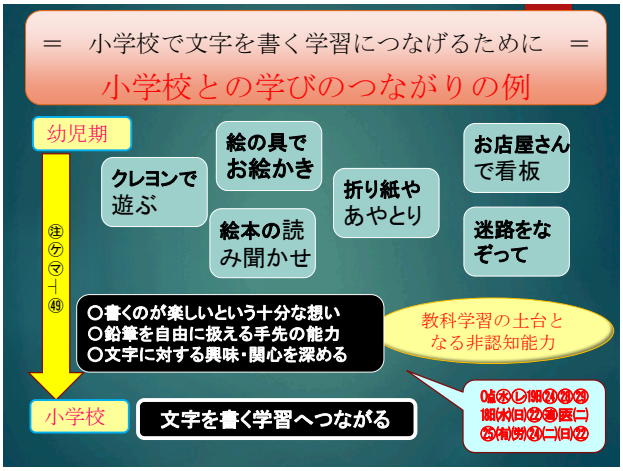
## 幼保小の連携と接続を大切に

園長　増子　義仁

手稲山の山頂が雪化粧をはじめ、いよいよ冬の訪れが感じられる季節となってまいりました。（秋はどこへ行ったのでしょう？と感じるのは私だけでしょうか･･･）保護者の皆様、先日は 10 月の保育参加･懇談にご参加いただきありがとうございました。実際に皆さんにも体験していただくことで（**思っていた以上に積極的に皆さんが参加し楽しんでくださり、とてもよかったです。**）、本園で取り組んでいる【リズムを楽しむ】ことの価値を感じていただけたのではないかと思います。また、16 日 17 日の 2 日間は理事長所蔵『美術品作品展』にもご参加いただきありがとうございます。**本物の美術品をプロの方に解説いただく**貴重な時間となったのではと思います。本園ではこれからも【本物体験】を大切にしていきたいと考えます。
（作品展の感想等がありましたら、個人懇談の際に担任へお伝えください。）

さて、本園では今年度より、コロナ禍のために途絶えてしまっていた**≪小学校との連携・接続≫**を少しずつ取り戻していきたいと考えています。その一つとして、年長青組の子どもたちが 11 月 6 日（木）に盤渓小学校を訪問し、学習発表会児童公開日の 2 年生の発表を観覧させていただきます。また 11 月 18 日（火）には、大倉山小学校を訪問し、学校の中を見学させていただけることになりました。盤渓小学校は、運動会でも校舎をお借りするなど身近な学校ですが、小規模特認校のため校舎の作りが通常の学校は異なります。そこで、通常の小学校に就学するお子様が見通しをもてるよう、大倉山小学校に見学をお願いしたところ快諾いただきました。

子どもたちにとって学ぶ環境が変わる、ということは不安を感じることですし、とまどうこともあると思います。ですが、本園に在籍し**豊かな遊びを通して培ってきた学びは、子どもたちの中にしっかりと根付いています。**右の図は小学校における文字を書く学習につながる幼児期の学びの役割を示したものです。このような学びのつながりを幼稚園と小学校の先生が理解し合い、お子様がスムーズに小学校に入学できるよう、今後も連携・接続を深めていきたいと考えます。




小学校就学に関して、心配なことやご相談がありましたら、お気軽に幼稚園までお問い合わせください。
（小学校では、新１年生を迎えるために『スタートカリキュラム』を作成し、準備を進めています。HP で公開している学校もあります。）

**【秋のヒグマに注意！】**

先日道から出された、ヒグマ注意の PDF 資料を配信いたしましたが、市内では未だヒグマの出没情報が毎日出されています。盤渓地区はヒグマの生息域とされていますので、本園では札幌市の環境局や区の地域安全係等から情報収集を行い、独自のマニュアルを作成し安全対策に当たっています。また、スキー場と連携し、毎日爆竹等による追い払いや巡回調査を行っています。今後も皆様と情報共有をしながらお子様の安全確保に努めてまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。